

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	カワソーテクセル資材倉庫/工場 新	階数	地上4F
建設地	堺市堺区三宝町7丁362-1	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	30人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,800時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年9月 予定	評価の実施日	2019年10月11日
敷地面積	1,748 m ²	作成者	田山建築環境計画 田山伸夫
建築面積	974 m ²	確認日	2019年10月11日
延床面積	3,575 m ²	確認者	田山建築環境計画 田山伸夫



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	・高効率な設備機器の導入、節水型器具の採用等により、環境負荷の低減に配慮した建物である。	その他 ・特に無し
Q1 室内環境	・評価対象外	Q3 室外環境(敷地内) ・特に無し
LR1 エネルギー	・高効率な設備機器を採用し、エネルギーの効率的利用に配慮している。	LR3 敷地外環境 ・駐車場の確保や出入りのしやすい駐車場計画により、交通渋滞緩和に配慮している。 ・敷地内に屋外広告照明の設置は避け、周辺的光害抑制を図っている。
Q2 サービス性能	・将来の用途変更の可能性等を考慮し、建物の階高、空間の形状・自由さのゆとりを計画している。 ・耐用年数の長い内装材を採用し、建物の耐用性の向上に配慮している。	
LR2 資源・マテリアル	・主要水栓は節水器具とし、節水便器を使用する等水資源の保護に配慮している。 ・躯体と仕上材の分離を容易にすることで、解体時におけるリサイクルを促進させる対策がある。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	カワソーテクセル資材倉庫/工場 新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	堺市堺区三宝町7丁362-1	1.1	B+
	主用途/延床面積	工場 / 3,575.33 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	4	●●●●●
みどり・ヒートアイランド対策	2	●●●●●
エネルギー削減	4	●●●●●
建物の断熱性	—	●●●●●
安全快適な暮らし	3	●●●●●
自然エネルギー利用	—	

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO ₂ 削減	評価項目	スコア	評価点	
	地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	3.6	4
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	評価点	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	2.0	2
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値	2.0	
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値	3.0	
エネルギー削減	評価項目	スコア	評価点	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	4.3	4
建物の断熱性	評価項目	スコア	評価点	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	0.0	—
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	評価点	
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値	0.0	3
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値	3.0	
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値	2.0	
	交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値	4.0	
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	評価点	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	3.0	—

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
特になし。	